

白神体験塾2025企画運営業務 委託仕様書

1 事業の目的

県内の小学生（白神山地に接する機会の少ない県央・県南地区）・中高生、首都圏の小学生を対象として、世界遺産である白神山地の自然体験や模擬就業体験の複数のプログラムを通じて、白神山地の魅力や環境保全の重要性を学ぶ機会を提供すること及び将来の白神山地の環境保全等の担い手を育成すること、また、地域の子どもだけではなく都市部の子どもにも白神山地への関心を深めてもらい、交流人口の創出に寄与することを目的とします。

2 委託期間

契約締結日から令和8年1月30日（金）

3 委託事項

（1） 白神体験塾Ⅰ

① 自然体験プログラム作成

開催計画を、次の事項を考慮し作成してください。

- ・ 対象は、県央・県南地区の小学4年生から6年生とします。
- ・ 県央、県南から白神山地の体験フィールドまで送迎するバスツアーとして計画してください。
- ・ 出発地及び開催回数は、秋田市3回、横手市1回の全4回とし、各回いずれも日帰り、定員は20名程度とします。
- ・ 白神山地の魅力を感じられる、自然体験に適したフィールドを選定してください。
- ・ 参加費は無料とし、参加者からは交通費、保険料ほか一切の代金を徴収せず、開催に必要な経費は全て委託料の中から支払うものとします。

② 開催準備等

- ・ 送迎用のバスを手配し、バスの使用料を支払ってください。
- ・ 参加者募集用の告知チラシ（A4判、カラー、両面）を15,500部程作成してください。なお、配布方法は、市町村教育委員会を通じて各小学校に送付する予定なので、詳細については県の指示を受けてください。

（2） 白神体験塾Ⅱ

① 自然体験・模擬就業体験プログラム作成

開催計画を、次の事項を考慮し作成してください。

- ・ 対象は、県内の中学生・高校生としてください。
- ・ 県央から白神山地の体験フィールドまで送迎するバスツアーとして計画してください。
- ・ 出発地及び開催回数は、秋田市1回とし、日帰り、定員は20名程度とします。
- ・ 白神山地の魅力を感じられる、自然体験に適したフィールドを選定してください。

- ・ 白神山地の巡視員・ガイド体験等の模擬就業体験となるプログラムにしてください。
- ・ 参加費は無料とし、参加者から交通費、保険料ほか、一切の代金を徴収せず、開催に必要な経費は全て委託料の中から支払うものとします。

② 開催準備等

- ・ 送迎用のバスを手配し、バスの使用料を支払ってください。
- ・ 過去の白神体験塾参加者に案内を出すなど、参加者の募集をしてください。

(3) 白神体験塾Ⅲ

① 自然体験プログラム作成

開催計画を、次の事項を考慮し作成してください。

- ・ 対象は、首都圏で白神山地について学んでいる小学4年生から6年生としてください。
- ・ 大館能代空港から白神山地の体験フィールド、宿泊先まで送迎するバスツアーとして計画してください。
- ・ 出発地及び開催回数は、北秋田市1回とし、1泊2日、定員は6名程度としてください。
- ・ 参加者の首都圏から秋田間の往復代は参加者負担としてください。
- ・ 白神山地の魅力を感じられる、自然体験に適したフィールドを選定してください。
- ・ 2日間のうち1日は白神体験塾ⅠまたはⅡと合同とし、自然体験と合わせて県内の子どもとの交流を図る子どもサミットを実施するようプログラムしてください。

② 開催準備等

- ・ 送迎用のバスを手配し、バスの使用料を支払ってください。
- ・ プログラム行程に適した宿泊先を手配（引率者分を含む）してください。
- ・ 首都圏で白神山地について学んでいる小学4年生から6年生に企画内容が周知されるよう工夫し、参加者の募集をしてください。

(4) 共通

① 参加希望者の受付・管理等

- ・ 参加希望者の申し込みを受け付け、名簿を適切に管理してください。
 なお、参加希望者が定員を超過した場合には、抽選等の公平な方法で参加者を決定し、事前資料の配付等、必要な連絡調整を行ってください。

② その他準備

- ・ 実施計画書を作成し、県に提出してください。
 なお、実施計画書には必ず緊急時の連絡体制を記載又は添付してください。
- ・ フィールドの選定に当たっては、必ず下見を行い現地の状況確認と安全面の確保を徹底してください。
- ・ 必要に応じて資料等を作成し、必要部数準備してください。

(5) 運営・管理

① 参加者の送迎等

- ・ 集合場所にて参加者の当日受付を行ってください。
- ・ 送迎バスに同乗し、移動中の行程管理のほか、バス車内ではオリエンテーションを実施し、アイスブレイクや白神山地の解説を行ってください。

② 自然体験プログラムの実施

- ・ 参加者を適当な人数のグループに分け、必要な人数のスタッフを配置してください。
- ・ 必要に応じて白神ガイド等の外部スタッフを依頼する場合、適宜謝金やガイド料を支払ってください。

③ 安全管理等

- ・ 参加者の安全確保と事故防止に配慮し、傷害保険へ加入してください。
- ・ 万が一、事故等が発生した場合には負傷者の救助や救命救急処置等の適切な対応をとり、必要に応じて医療機関への搬送を行ってください。また、緊急時の連絡体制に基づき県や関係機関への連絡を行ってください。
- ・ 参加者同士のトラブルが発生した場合には、必要に応じて保護者の迎えを要請するなど、適切に対応してください。

④ 記録、写真撮影

- ・ 開催状況について、写真撮影等を行い記録してください。

(6) 広報

白神体験塾の実施状況を広く県民に周知するため、マスコミ等に情報提供し、当日の取材を依頼するなどの広報活動を行ってください。

(7) 実績報告書

全ての自然体験プログラム終了後、実施状況等を取りまとめた実績報告書を作成し、速やかに県に提出してください。

(8) 打合せ協議

受託者は、県と緊密な連絡と打合せ協議を行い、業務の遂行に遺漏の無いようにしてください。

4 その他

- (1) 上記内容については、県と受託者の協議に基づき変更することがあります。
- (2) 本書に記載されていない内容について県から提案があった場合、受託者は相談に応じ、必要に応じて契約変更を行うなどの対応をとるものとします。
- (3) 本業務の再委託は原則として認めません。